

市民リポーターだより

No.2

今回の市民リポーターだよりは、障害者と一緒にバスで楽しむ参加した佐藤リポーターと、下町橋の現状を土木課長から取材した桜庭リポーターのお二人のリポートを紹介します。

七月九日、大館市ボランティア連絡協議会主催の交流会が行われました。参加者は肢体不自由者、視覚障害者、介護者、ボランティアなど十七人、みな笑顔で市役所前をマイクロバスで出発。

音を聴き、嗅いで、触れて、また霧囲気で見ることができる」と小鳥の声に耳を傾けながら話しました。同協議会の会長は「皆さんに喜んでもらい大変うれしい。交流会が障害者、介護者の間に理解していただきたいものです」と話してくれました。

協議会会員の手作りのおにぎりをほうばりながら菖蒲園での昼食を終え帰途につきましたが、バスの中では、福祉バンクの大森さん

リポーター 佐藤 静子(御成町4丁目)

市内では終始和やかに会話が続き、いよいよ菖蒲園に到着、菖蒲の色鮮やかさに歓声を発しながら園内を散策。毎年参加しているという小畠さんは「一人では、どこにも連れて歩けないので楽しんで」とにこやかに話してくれました。初めて参加したという視覚障害者のかたは「今まで参加の機会が与えてもらえたかったが、ボランティア連絡協議会の皆さんに誘つていただいて本当にうれしい。



△視覚障害者と交流している佐藤リポーター(中央)

地区の困りごと

リポーター 桜庭 健夫(たけお)(長木川南)

がハーモニカで童謡を演奏。ハーモニカにあわせて童謡の大合唱で、疲れを感じずに大館に到着し、楽しいバス旅行となりました。

高齢化社会、福祉の時代と言われて、施設はたくさんできていますが、在宅障害者、一人暮らしの老人、何らかのハンディキャップを持つ人たちの生活は潤っているのでしょうか。市内で車椅子のかたをあまり見かけることがあります。少ないのではなく、出て歩かないのではないか。出歩くには段差があつたり、トイレが不便とかとおもいます。

来年度には、福祉関係の短大が開学します。市民全體が福祉に目覚め、安心して住める町づくり、人づくりが充実することを念じています。

とができました。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所などもあります。私がよく通る下町橋もそんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋の中で歩行者も車とともに動くことができない状態になることが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、迂回路として利用されることも多く、また、橋を挟んで双方の道路が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、橋の縁に立つことも多く、また歩行者に気を取られ小さな接触事故も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所などもあります。私がよく通る下町橋もそんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になることが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所などもあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になることが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になるが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になるが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になるが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になるが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になるが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

の中で歩行者も車とともに動くこ

とができるない状態になるが多いのです。通勤通学時間帯はしばあります。通勤通学時間帯に国道七号の東大橋が渋滞すると、

迂回路として利用されることも多

く、また、橋を挟んで双方の道路

が十六メートルに拡幅されており、

普通車と貨物車が交差する際には、歩行者は橋の欄干に身をまかせ、

橋の縁に立つことも多く、また歩

行者に気を取られ小さな接触事故

も数多く発生しています。普段で

う幅の橋を架ける。

④仮設信号を設置する。

⑤混雑する時間帯一方通行にする。

いずれの方法でも、早急に安全を確保してほしいものです。

このことについて、管理してい

る市の土木課長から話を聞くこ

とができます。

下町橋は昭和四十一年に耐用年数五十年の永久橋として架けられた一級橋だそうです。「当時の

交通、生活事情には合っていたが、現在の交通量や生活事情に照らしてみると、少し狭いかもしない」とのことです、「しかしながら、市

でもほかに多くの道路や橋の整備を行わなければならず、順番に着手している」とのことでした。

また、その他に危険な場所など

もあります。私がよく通る下町橋も

そんな危険な場所の一つです。

特に、朝夕の通勤通学時間には橋

<p